

海外販路開拓支援に取り組んでいます

市では、成長著しい東アジア経済圏などの活力を取り込むため、平成25年度から海外販路開拓支援事業を実施しています。今年度には次の3事業に取り組み、市内産業の持つ強みを海外に向けて発信しました。

今後も台湾を始めとした海外の市場開拓を通じ、市内産業の振興を目指します。

問い合わせは、産業政策課産業政策係（☎内線582）へ。



「台湾雲林県諸都市との友好連携に関する覚書」に基づく産業連携推進会議

平成27年10月22日、台湾雲林県諸都市との間で、産業経済分野を核とした「友好連携に関する覚書」を取り交わしました。これは、双方地域の強みを生かしながら共に発展を目指すものです。

この趣旨に基づいて、平成28年度には市長が雲林県へ訪問し、双方地域の産業界を交えた実務連携会議を開催しました。

今年度は、雲林県諸都市関係者が桐生市を訪問し、これまでの交流をさらに深めるため、産業連携推進会議を実施しました。

<会議概要>

期日＝平成29年9月8日（金）

参加機関＝桐生市、桐生商工会議所、群馬大学、北関東産官学研究会、市内企業6社、雲林県、虎尾鎮、財団法人紡織産業総合研究所、国立虎尾科技大学、雲林県内企業7社

内容＝会議では、双方地域の産業動向の報告や企業連携可能性についてディスカッションを実施しました。



「台北テキスタイルフェア（TITAS2017）」出展

台湾で開催される唯一の繊維関連国際見本市「台北テキスタイルフェア（TITAS）」に、桐生市ブースを設置し、市内企業とともに出展しました。



また、会期に合わせて、台日産業連携オフィスとの連携により、出展企業の戦略に応じた現地企業とのマッチング会「台日紡織産業交流会」を開催しました。

<開催概要>

期間＝平成29年10月16日（月）～18日（水）

場所＝台北世界貿易中心南港展覽館（台北市）

市ブース来場者＝1,000人

出展企業＝3社、製品のみ出品3社

商談件数＝64件

「第84回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2017」出展

パーソナルギフトと生活雑貨の分野における国内最大級の国際見本市「東京インターナショナル・ギフト・ショー」に桐生市ブースを設置し、市内企業とともに出展しました。



また、雲林県にある財団法人紡織産業総合研究所と連携出展し、ブース内で雲林県の地場産品を展示しました。

<開催概要>

期間＝平成29年9月6日（水）～8日（金）

場所＝東京ビッグサイト（東京都江東区）

市ブース来場者＝1,044人（うち海外122人）

出展企業＝6社

商談件数＝218件